

年 月 日/

学校 年 組 番 なまえ

水戸市上空に昇る、部分的に欠けた月 = 19日午後4時56分、同市見川の偕楽園桜山から、吉田雅宏撮影

【問1】 部分月食とは、どんな現象のことで  
すか？

満月の一部が地球の影に隠れる現象



【問2】 既に月が欠けた状態で昇ることを、なんと呼びますか？

げっしゅつたいしょく 月出帯食

## 街の上空、欠けた月 部分月食 県内観測

満月の一部が地球の影に隠れる部分月食が19日、全国各地で観測された。水戸市見川の偕楽園桜山付近からは、同市の街並みの上空に、左側が欠けた月が昇る光景が見られた。  
つくばエキスポセンター（つくば市）によると、月食は午後4時18分から始まり、北海道や東北北部では月の出直後に欠け始めた。本県を含む地域では、既に月が欠けた状態で昇る「月出帯食」となった。午後6時3分ごろに食の最大を迎え、月の直径の約98%が地球の影に入った。  
土浦市大岩田の県立土浦三高では、岡村典夫教諭が観察会を企画。校舎の屋上に望遠鏡を並べ、天体ショーを楽しんだ。雲間が晴れ、大きく欠けた赤銅色の月が現れると、大きな歓声が上がった。  
1年生の山中瑛人さん

【問3】 月食が次に国内で観測できるのは、いつの見通しですか？  
観測できるのは、部分月食ですか？ 皆既月食ですか？

2022年11月8日 皆既月食

(16)は「普段の月の満ち欠けとは色が違い、面白かった」と声を弾ませ、原和輝さん(16)は「理科で宇宙が好きだったのを思い出した」と話した。  
月食が国内で観測されるのは今年5月以来で、次回は来年11月8日に皆既月食が観測できる見通し。  
(吉田雅宏、木村優斗)

2021年11月20日付



よ 読めない文字は、かざくや、ともだちにきいてみてね